

学研精華下狛土地区画整理事業の事業概要

【概要】

- 事業の名称 学研精華下狛土地区画整理事業
- 事業の施行者 京阪電鉄不動産株式会社（個人施行）
- 施行地区の区域 精華町大字下狛小字二野・小字大崩・小字大谷・小字袋谷の全部、及び小字鬼谷・小字大谷口・小字砂川・小字片山・小字下馬・小字下峠・小字鈴ノ庄・小字大福寺・小字谷峠・小字堂谷の一部
- 施行面積 48.7ha
- 施行期間 令和3～8年度予定（施行中）
- 計画人口 742人（420世帯）

【事業の目的】

本地区は、関西文化学術研究都市「南田辺・狛田地区」に位置しており、経済の活性化や雇用の創出を生み出す研究開発型産業施設等の整備を図る土地利用の創出を前提に、周辺の自然環境や景観に配慮するなど、地域との調和を図りながら効率的かつ効果的な公共施設の整備改善と宅地利用の増進による良好な市街地形成を目的とする。

【主な整備内容】

- 企業施設用地をメインとして、東側には住宅用地および沿道施設サービス用地などを配置
- 地区北側の町道僧坊旭線にある京奈和自動車道・精華下狛IC交差点と東側の八幡木津線（山手幹線）に接続する地区内幹線道路の整備
（W=14.5m、L=1,073m）
- 住宅用地と事業用地の緩衝帯となり、良好な居住環境を創出する公園の整備
（1・2号公園 計14,626㎡）

【事業の経過】

- 令和3年6月8日に事業計画の決定を行い、事業に着手
- 令和4年2月25日に一部を仮換地指定（その後順次指定済み）
- 令和6年12月に事業区域内の造成工事が完了
- 令和7年12月に換地処分を予定